

「こどもが主役」 — ホームページ全面リニューアル — 「モバイルファースト」を目指しました

診療情報管理室長 太田 教 隆



注目の新設 「こどもページ」

特に力を入れたのが、全国的にも例の少ない「こども専用ページ」です。

「病院に来る前の不安をワクワクに変えたい」という思いから、CLS（チャイルド・ライフ・スペシャリスト）を中心に、全スタッフが協力して日本最大級のコンテンツになりました。

【5つの特徴】

1. こども目線の疾患解説： 代表的な疾患について、診療科の医師がこどもにも分かる言葉で解説。
2. みんなの応援団： 医師、看護師だけでなく、薬剤師、管理栄養士、技師、ファシリテーターなど、多彩な職種が動画やメッセージで登場。来院前から繋がりを感じる。
3. 「きょうだい」のための専用ページ： 病院に来るお子さんだけでなく、お家で待っている「兄弟」の気持ちにも寄り添う専用コーナー。
4. 体験型コンテンツ： 「手術室ってどんなところ？」「検査ってなあに？」といった疑問に、360度カメラや動画、クイズを使って楽しく疑問を解決。
5. やさしい設計： 小学校低学年で習う漢字を中心に使用、「ふりがな」も付与することによりお子さん一人でも読み進められる工夫がたくさん。

使いやすさを追求

お急ぎの方や特定の情報をお探しの方が迷わないよう、トップ画面には便利なショートカットボタンを配置しました。

- 「こどもページ」： お子さんと一緒に、病院のことをもっと知るために。
- 「救急受診」： いざという時、迷わず、迅速に情報を確認するために。
- 「出産をお考えの方」： 周産期センターの機能や、安心のサポート体制をお伝えするために。

静岡県立こども病院は、ホームページという新しい窓口を通じ、こどもたちとご家族の「応援団」であり続けます。



使いやすさを追求した「トップボタン」

Contents

- 「こどもが主役」ホームページ全面リニューアル 1
- 地域の先生方と共に歩む、母児医療の「最後の砦」と「未来への架け橋」 2・3
- その「一瞬」を一生の傷にしないために
小児熱傷専門医が語る、「家庭での予防」と「うっ血帯」を救う最新治療 4・5
- 小さな赤ちゃんの命を守る“最初の数分”
静岡県立こども病院 新生児蘇生法（NCPR）講習会のご案内 6
- 編集後記 6